



新たな一步を踏み出すあなたへ

かけがえのないもの
それは、人の手がはいていないもの
すなわち、自然
自然は予測がつかないもの
予測のつかないそれらと
どう付き合えばいいのだろう
私たちは学び続ける



現代人は、過去と比較して、自分たち人間は進歩している、と思っています。本当にそうでしょうか。Stay at home、新型コロナウイルス対策です。人に会わないほうがいいですよ。外に出ない方がいいですよ。それは、病気を移し、移されるかもしれないからです。教室を換気しましょう。むやみに集まらないようにしましょう。どれも理解の難しいことではありません。さて、人間の進歩とはどういうことなのでしょう。

「ああすればこうなる」といったことをどんどん増やすという点において、人間は進歩してきました。いまや、スイッチを押せば、人が操作しなくても、自動で車が安全に走る時代です。電源を入れれば、スマートフォンが起動する。送信ボタンを押せば、打ったとおりの文章が間違いなく送信される。たしかに「ああすればこうなる」のです。しかし、コロナ禍は、「ああすればこうなる」はずが、「ああしてもこうならない」ことを私たちに突きつけました。中止となった卒業式、あの2年前から、新型コロナウイルスが、このような状況をもたらすとは、誰も予測していませんでしたし、いまではその出口さえ誰にもわかりません。百年前にスペイン風邪というものが世界で

流行したようですが、予防の基本はやはり、手を洗って、できるだけ清潔にし、むやみに人に会わないといったところだったようです。科学技術の進歩の最前線であるスーパーコンピューターが、計算したウイルスの拡がり方をメディアが報じる一方、そのウイルスの予防対策はというと、百年前とあまり変わっていません。

私たちは、モノに対して持っている「ああすればこうなる」という感覚を、ヒトにも当てはめようとしていないでしょうか。送信ボタンを押せば、打ったとおりの文章が相手に送られる。これは、「ああすればこうなる」の一例ですが、それでは、相手からすぐに返信が来るかということ、それはわかりません。来たとしても、期待していた反応と違うことがあります。ヒトは「ああしてもこうならない」のです。なぜなら、ヒトは自然だからです。

かけがえのないもの、それは自然、それはヒト、それはあなた。モノは作れます。「ああすればこうなる」のです。あなたは作れません。「ああしてもこうならない」のです。あなたは、かけがえのないもの、なのです。モノを進歩させてきたヒトは、自然との付き合い方をどう進歩させていくのでしょうか。自然は予測がつかないもの。私たちは、予測のつかないそれらとの付き合い方を学ばなければなりません。だから、自然科学を学びます。文学作品から心情を読み取ります。世界の国々や過去の人々の暮らしから様々な視点を手に入れます。運動して健康の意味や仲間の大切さを知ります。すべての教科の学習は、かけがえのないものとの付き合い方に気づき、出会う、永遠に続く旅、学びの旅なのです。旅の途中、「ああしてもこうならない」ことから逃げず、向き合い、どうすべきかを考えて、考えて、考えぬくのです。

TOWA 7。まずは自分で挑戦し、自分一人では難しいと感じたときに助けを求め、助けを求められたときに丁寧に応じ、そうして仲間とともに挑戦する。あなたは、生きていく上で必要な力を、東和中学校で身につけています。あなたは、自立と共同体感覚、自然やヒトとの付き合い方を身につけています。かけがえのないあなたは、かけがえのないものを手に入れているのです。

結果を予測し、何事にも評価を追い求める生き方はつまらないものです。何が起きるかわからないからこそ、人生はおもしろいのです。

新たな一步を踏み出すときです。どんなときも、自分で、あるいは仲間と、考えて、まずはやってみる。そんなあなたの旅（人生）を応援し続けます。